



16日 晴 28.5℃

いつも「初めて知った！」の連続で楽しいです。

ニイニイゼミは、泥を付けたずんぐりむっくりの抜け殻が、可愛かった。

ウラギンシジミの幼虫を、自分で発見出来て、嬉しかった。

写真展、チョウの幼虫の目は、口のすぐそば「へー！」驚きでした。(M.A)



ウラギンシジミ幼虫発見

久しぶりにウラギンシジミの幼虫に会えて、大変うれしかったです。

幼虫の、色・形は、“昆虫のふしぎ”の原点です。(H.T)

いろいろな発見があり、たのしかったです。ウラギンシジミの幼虫や卵を、ムラサキナツフジのつぼみで見つけたのも、その一つです。(Y.S)



声！ミニ観に参加した人の

- 昔は様々なトンボが見られたそうですが、ザリガニを放した人がいた事で種類が激減したそうで、生態系の脆さを感じました。自然の大切さを学んだ気がします。(S/T)
- 大学で観察会を行うので、参考になりました。名前を覚える事で無く、その植物や生物がどのようなのか把握出来る事が重要だと感じました。(T.K)
- 色のこい鳥がとんでいてとてもきれいでした。また見たいです。(Y.T)

みいつけた

ウラギンシジミの孵化後の卵



アブラゼミ



ニイニイゼミ



ケンボナシ

* ブログ “丹沢大山山麓だより” を検索してみてください。

毎月第3日曜日午後1時より県立自然環境保全センターでミニ観察会を担当しています。私達と一緒に歩いて見ませんか。

★ ミニ観だよりは、皆さんの感想を元に 作られています。